2021 年１０月１日発行

点訳通信 109号

日本ライトハウス情報文化センター
点字製作係
発行責任者　竹下　亘
〒550-0002　大阪市西区江戸堀 1-13-2-8F
TEL 06-6441-1028（点字製作係直通）

国立民族学博物館で開催中の「触の大博覧会」では、誰もが触って楽しめる特別展が開催中です。日ごろ、視覚優位な生活を送っている中で、さわることに意識を向けてみると、新しい発見に出会えるとともに、コロナ感染予防のために避けられるようになった「さわる」ことについて考えさせられるきっかけになると思います。
「触の大博覧会」は 11 月 30 日まで開催しています。　　（点字製作係　奥野真里）

１０月８日（金）・９日（土）は、日本ライトハウス展が中止になりましたので、通常通り活動を行います。

【休館・休室等のお知らせ】

１０月１４日（木）　午後休室（職員研修の為ボランティア活動中止）
１１月　３日（水）　休館（文化の日）
１１月２３日（火）　休館（勤労感謝の日）
１２月２５日（土）　年内ボランティア活動最終
2022 年１月６日（木）　年始ボランティア活動再開

(C) WANPUG

新任職員紹介

６月より、大下歩（おおした　あゆみ）職員が点字製作係に加わりました。新たな環境で、業務に慣れようと日々勤しんでおります。どうぞよろしくお願いします。
次ページに自己紹介文を掲載します。

「私の番」

大下（おおした）　歩（あゆみ）

この６月から点字製作係でお世話になって、点字の本を作る舞台裏を知れるのが面白くて仕方ありません。こんなにもたくさんのボランティアさんが関わってくださっていること。より良い点訳の方法について、毎日のように話し合いが重ねられていること。「私が好きだったあの本もこの本も、こうやって作られていたんだ」と気づかされます。

点字の本は、幼いときから私の生活の一部でした。『ハリーポッター』を読んで、夜行バスで地元神奈川からＵＳＪに行きました。『精霊の守り人（もりびと）』の、雪を溶かして飲み水を作るシーンを再現したくて、冬、外から取ってきた雪を電気ポットで溶かしてみたのも良い思い出です(とても汚かったのでおすすめはしません)。

そんな風に私のパワーの源である本を、今度は私が誰かに届ける番です。先日、自分が校正した本が無事サピエに上がったときは、ちょっぴり誇らしく感じました。まだまだ分からないことだらけなので、一つひとつ楽しみながら学んでいきます。これからどうぞよろしくお願いいたします。

(C) WANPUG

点訳・校正のカフェブレイクに！　その２

日々の点訳・校正作業をする中で、無意識のうちにしてしまうよくある落とし穴や、皆さんからよく寄せられる質問等、ちょっとした注目ポイントをご紹介していきます。

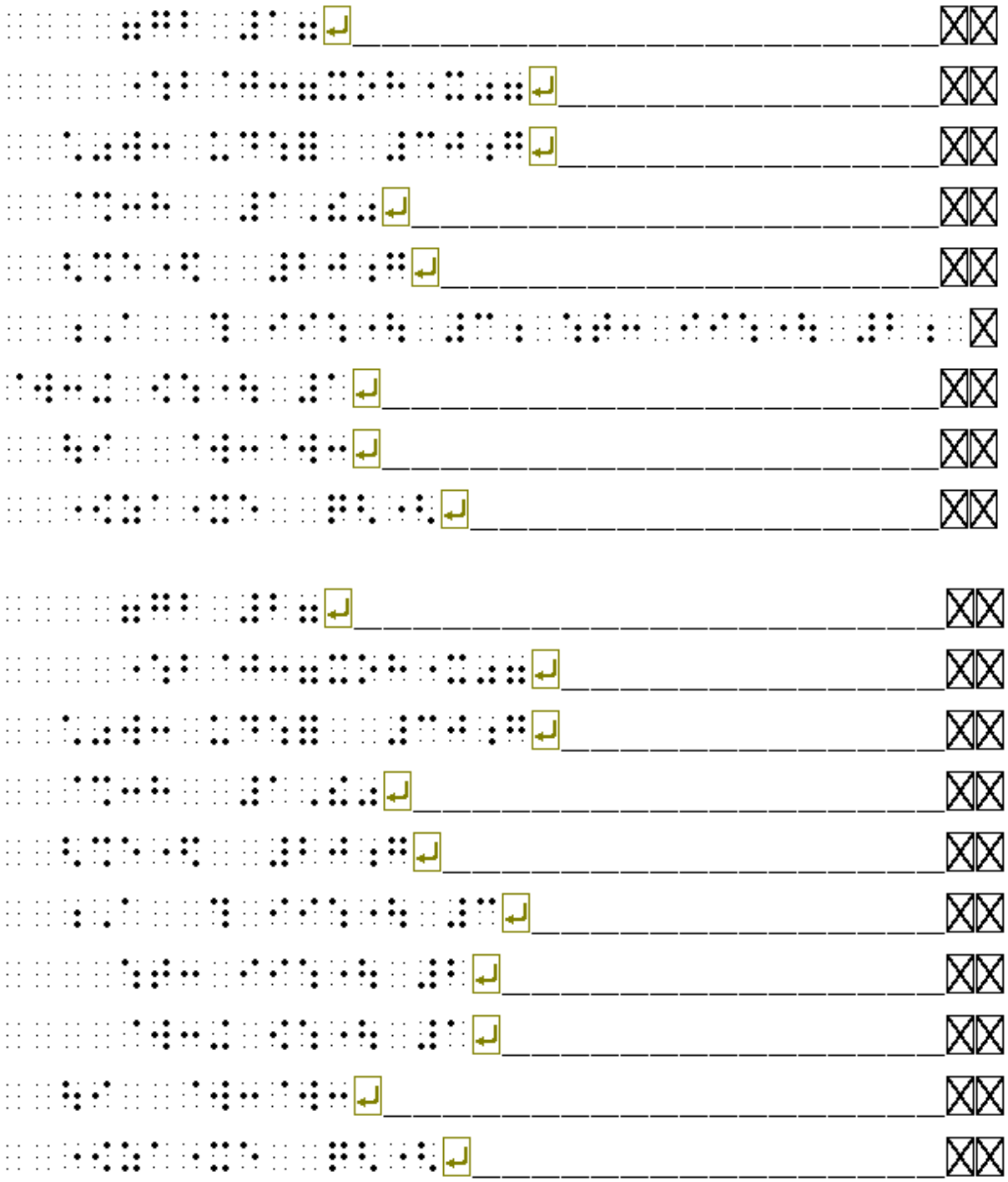
最近「〇〇がよくなるレシピ」とか「医師が薦める〇〇のレシピ」のような美容や健康をトピックにした書籍が目につきます。当館でもこの手の書籍は少なからず選書されていますし、また、書籍の貸し出し発表があると、確実に貸し出し希望が寄せられています。しかし、レシピといってもレイアウトは様々、表現も多岐にわたります。今回は、「材料」と「作り方」の書き方について一例をご紹介します。

①材料の書き方

シンプルに、　材料→分量　のような書き方であればいいのですが、右図Ａのように数種類の調味料が別になっていて、書き方に戸惑われたことはありませんか？Ａ、Ｂなどの他に（１）（２）のように区別して表記されることもあります。手の込んだレイアウトにしないといけないと考えがちですが、Ａや（１）に含まれる調味料が何かということを明確に表せれば良いので、点字のレイアウトにほんの少し手をかければ、一気に読みやすくなります。　以下は一例です。

（例）

材料（２人分）
乾燥はるさめ　・・・　３０g
キ ュ ウ リ　・・・　１本
キ ク ラ ゲ　・・・　２０g
Ａ　・・・　酢　大さじ３
　　砂糖　大さじ２
　　醤油　小さじ１
塩　・・・　少々
ごま油　・・・　適宜



②作り方の書き方

例えば、作り方の工程の中で、１.を２.に混ぜて…という表現がよく出てきます。「この書き方で点字読者は分かるのですか？」というご質問をいただきますが、これは原本と同じ表現で点訳していただいてかまいません。１.　２.が何を指しているのかは順番に読んでいけば分かるからです。

ただし、「１.のようにスライスし…」と写真やイラストで示してある場合は要注意です。「１.のように」と点訳されているだけでは、どのようにスライスすればよいか分かりませんので、具体的にどのようにするのかを言葉で補ってください。

２０２１年度小中学校用点字教科書が完成しました

約１年にわたり、点訳・校正でご協力いただいた２０２１年度小中学校用点字教科書が完成し、すべての学校にお届けしました。以前よりも学習内容が多岐にわたり、教科書のページ数も増加して、なかなか手ごわいと感じることもありましたが、皆さんのご協力のおかげで、無事に納めることができました。ありがとうございました。

(C)WANPUG

『新版ＵＥＢベーシックマスター英語点訳の基礎』が発行されました

英語点訳の入門テキストが新しくなりました。

２０１６年の初版発行以来、全国の点訳者の皆様からいただいた多くのご質問やお問い合せをもとに、一層分かりやすい丁寧な解説を目指し、本編の記述を随所で加筆・修正されました。（墨字でページ数を２４ページ増加しています）

すでに英語点訳を実践しておられる方々にも、ＵＥＢをより深く理解していただく一冊となると思います。

また、点訳練習文の多くを新しくし、ルールの理解を確実にする「ヒント」以外に、新たに「語注」を付して、さらに学びやすいテキストとしました。

ＵＥＢは前に勉強したことがあるけれど、ここでもう一度基礎がためをしたいという方にも、この新版がおすすめです。

さらに、新版から、本書で解説するＵＥＢの記号を一葉のリーフレットにまとめた「別表」が付きました。点訳・校正・墨字訳の際、脇に置いておけば、縮約や記号などちょっと確かめたいときにとても便利です。

主な改良ポイントや追加内容については、点字情報技術センターのホームページ（http://www.lighthouse.or.jp/tecti/index.html）トップページの「ＵＥＢ（統一英語点字）関連図書一覧・ご案内」 → 「著者が語る新版ＵＥＢベーシックマスターの改良ポイント」をご覧ください。

書 名 ：新版ＵＥＢベーシックマスター　英語点訳の基礎
著 者 ：福井哲也
墨字版：２９００円
解答集：　７５０円

ご購入のお申込み・お問い合わせは、日本ライトハウス情報文化センター
エンジョイ！グッズサロンへ。ご来館の際は事前予約をお願いします。
電話 06-6441-0039（日・月・祝・第２木曜を除く火曜～土曜の１０時～１５時）